

西南学院講座 in Tokyo

自閉症スペクトラムの症状を 「関係」から読み解く

定員
50名
定員に達し次第
受付終了

2017 **7/2** 日

9:30～16:50 (受付開始、開場 9:15)

会場

ステーションコンファレンス東京
605BC室 (サピアタワー 6階)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12

受講料

4,000円

(事前振込。振込方法については追ってご案内いたします)

受講対象者

守秘義務を担っている専門職の方々のみ

主催

学校法人 西南学院

講師

小林 隆児

(西南学院大学大学院臨床心理学専攻教授)

進行役

佐川 眞太郎

(東洋大学朝霞キャンパス学生相談室相談員)

講座の概要

これまでの講座で私は発達障碍に限らず、様々な心の病の基盤に「甘えたくても甘えられない」という「甘えのアンビヴァレンス」があることを実証的に示してきました。しかし、誰でも経験する「甘え」の体験がなぜ、発達障碍(とくに自閉症スペクトラム)の乳幼児期から成人期までの多様な病態を形成するのか、多くの方が疑問をお持ちでしょう。そこで、私はこのような疑問に答えるべく、今回の企画を立てました。テキストとして『自閉症スペクトラムの症状を「関係」から読み解く』(ミネルヴァ書房、近々発刊予定、価格未定)を用います。講座当日も特価にて販売します。なお、受講料にテキスト代は含まれていません。

スケジュール

- | | |
|---------------|--|
| 9:30 - 11:00 | 精神医学における診断と治療を脱構築する |
| 11:10 - 12:40 | 自閉症スペクトラムの症状はどのようにして生まれるか |
| 12:40 - 13:40 | 休憩 (60分) |
| 13:40 - 15:10 | 自閉症スペクトラムにみられる多様な症状を「関係」から読み解く (1) 乳幼児期の症状、ことばの発達病理 |
| 15:20 - 16:50 | 自閉症スペクトラムにみられる多様な症状を「関係」から読み解く (2) 行動障碍、神経症、精神病など |

※講座の運営に支障をきたす行為をされた場合は、ご退席いただく場合がございます。
※受講申し込みについては、裏面をご覧ください。

問い合わせ・
申し込み先

西南学院東京オフィス (サピアタワー 10階)

TEL 03-5220-3737 FAX 03-5220-3838 E-mail tokyo@seinan-gu.ac.jp URL http://www.seinan-gu.ac.jp/tokyo_office/to_outline.html

開室時間 平日 9:30～18:30 / 土曜日 9:30～17:00 (日・祝日、学院の定める休日は閉室。9月～2月の土曜日は閉室)

『西南学院講座 in Tokyo』 受講申込書

- [記入上のご注意] ①住所・氏名(フリガナ)・電話番号は、必ずご記入ください。
②年齢・職業等については、受講者層を把握し、講座の運営に役立てるために使わせていただきますので、お差し支えない範囲でご記入ください。

| | | | |
|------------------------------|-------------------------|----|--|
| 受講講座名 | 自閉症スペクトラムの症状を「関係」から読み解く | | |
| 住所 | 〒 | | |
| フリガナ | | | |
| 氏名 | | | |
| 電話番号 | | | |
| 年齢 | 才 | 職業 | |
| 今回の講座をどのような機会や媒体でお知りになりましたか? | | | |

講師略歴

小林 隆児 (こばやし りゅうじ) 西南学院大学大学院臨床心理学専攻教授

児童精神科医、医学博士、日本乳幼児医学・心理学会理事長。九州大学医学部卒業。福岡大学医学部精神医学教室入局後、大分大学、東海大学、大正大学を経て、現在、西南学院大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻教授。乳幼児体験がこころの臨床に及ぼす影響を探究しつつ、従来の発達障害を初めとする精神疾患理解の脱構築に取り組んでいる。主著に『自閉症の発達精神病理と治療』『自閉症と行動障害』『自閉症とこころの臨床(共著)』『自閉症のこころをみつめる』(以上、岩崎学術出版社)、『自閉症の関係障害臨床』『自閉症とこころの成り立ち』『関係』からみる乳幼児期の自閉症スペクトラム』(以上、ミネルヴァ

書房)、『自閉症の関係発達臨床(共編)』(日本評論社)、『よくわかる自閉症』(法研)、『関係からみた発達障害』(金剛出版)、『子どものこころを見つめて(共著)』『「甘え」とアタッチメント(共編)』『こころの原点を見つめて(共著)』(以上、遠見書房)、『甘えたくても甘えられない』(河出書房新社)、『あまのじゃくと精神療法』(弘文堂)、『人間科学におけるエヴィデンスとは何か(共編)』(新曜社)、『発達障害の精神療法』(創元社)、『臨床力を高めるための感性教育』(西南学院大学学術研究所、非売品)、今春『自閉症スペクトラムの症状を「関係」から読み解く』(ミネルヴァ書房)を刊行予定。

お申し込みは、この用紙に記入のうえ、FAX または郵送にてお送りください。この用紙以外の任意の用紙またはハガキ、メールでも受け付けています。その場合は、必ず件名に『西南学院講座(自閉症スペクトラム)』と記入してください。(申込受付確認の返信はいたしませんので、ご了承ください。)
お申し込みは先着順に受け付け、**5月上旬頃**から順次、受講案内・受講料振込用紙を送付させていただきます。

西南学院東京オフィス

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー 10階

TEL.03-5220-3737 FAX.03-5220-3838

メールアドレス tokyo@seinan-gu.ac.jp

開室時間 [平日] 9:30~18:30 [土曜日] 9:30~17:00

※日、祝日、学院の定める休日は閉室。9月~2月の土曜日は閉室。



JR東京駅から 新幹線専用改札口(日本橋口)より 徒歩約1分
八重洲北口改札口より 徒歩約3分
地下鉄東西線大手町駅から B7出口直結(サピアタワー地下入り口)

[個人情報のお取り扱いについて]

受講申込時にお預かりした上記の個人情報は、当講座の実施・運営ならびに次回の講座や本学院主催の講演会等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。当講座管理・運営は、株式会社WAVEがサポートしています。(〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-9 KEC 銀座ビル7階)